

令和4年度(2022年)市民防災講座

《突然の災害編》

災害の

マイ・タイムライン を考える

いつ来ても不思議ではない。突然の「大規模災害」……

「いのち」を守り家族を守れるのは「あなた」だけです。

災害が起きた瞬間の行動も大切ですが、いつ襲われても被害を小さくする

行動を含めて、あなたや家族の【行動シナリオ】を見える化したもの

それがあなたの家の「マイ・タイムライン」なのです。

日時: **令和4年(2022年)10月9日(日曜日)**

午前9時15分から12時30分 受付開始9時

会場: **北地区文化センター** 講義室

定員: 30名(先着順)

費用: 無料

駐車場には限りがあります。なるべく徒歩でご来場をお願いします。

申し込み先: 裏面参照(QRコードが便利です)

★新型コロナ感染防止指針に沿って開催します。

手指消毒・マスク着用ご協力ください。



令和4年度(2022年)防災啓発研修会事業

特定非営利活動法人

座間市市長室危機管理課

ZSVN ざま災害ボランティアネットワーク



https://www3.nhk.or.jp/news/special/saigai/natural-disaster/natural-disaster_15.html

今回の講座は、前回の《水災害》に続くセミナーです。

前回のセミナーでは、「予報のある災害」について考えました。

今回は、「予報が困難な災害」の代表である「地震」「噴火」などについての「マイ・タイムライン」を考えます。

私たちは、被災地に入って支援活動をする「まさか・・・私が・・・被災者になるなんて・・・」と口にする被災者の方と多く出会いました。

万一、災害が起きても被害を最小に抑える課題を考えましょう。これを「減災行動」と言います。

その後、どのように行動するかを考える講座です。

災害を「**自分のこと、我が家のこと**」として考えて「知識」だけではなく、行動に移すことを決心してください。忘れてはならないことは災害発生初動時は、行政(職員)も被災します。

生き残れた「いのち」を、生きながらえるためには、個人または家庭ごとに「マイタイムライン」を共有することが大切です。そのことが、結果として被害を少なくし、被災後の生活を早く立ち直させる力になります。当分続くことが予想されるコロナ禍の中の災害で、安易に「避難所」を頼るものの危険についても考えましょう。

令和4年度(2022年) 防災啓発研修会事業

申し込み先: 座間市市長室危機管理課

電話: 046-252-7395

または、NPO法人 ざま災害ボランティアネットワーク

E-mail : zama.saigaiVN@gmail.com

感染拡大で開催が困難な場合には個別にご連絡します。

申し込みはQRコードをお使いください。危機管理課へmailが送信されます。

